

横山配水池整備事業発注方式検討について

熊本市上下水道局 計画整備部 水道整備課



1.横山配水池整備事業とは

- 1-1 事業概要
- 1-2 配水池（自然流下方式）の必要性
- 1-3 事業用地
- 1-4 工事概要

2.発注方式検討に求めること

3.意見交換したいこと



1.横山配水池整備事業とは

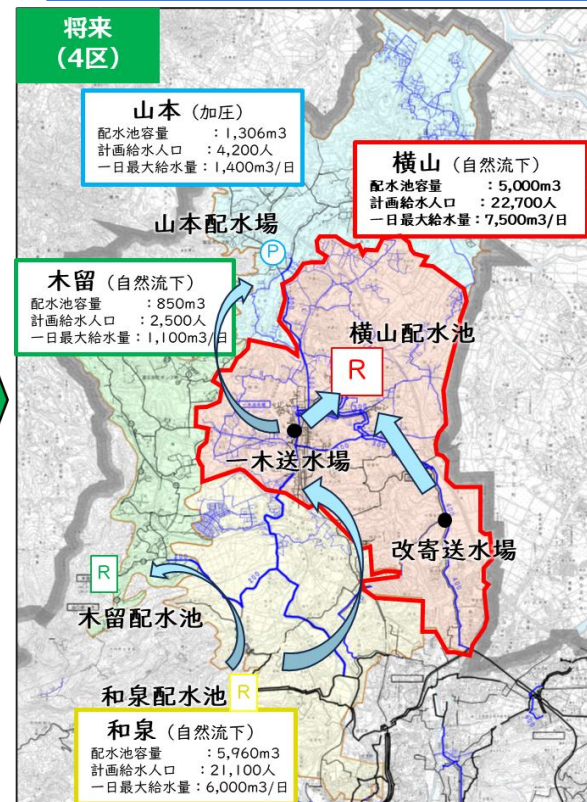
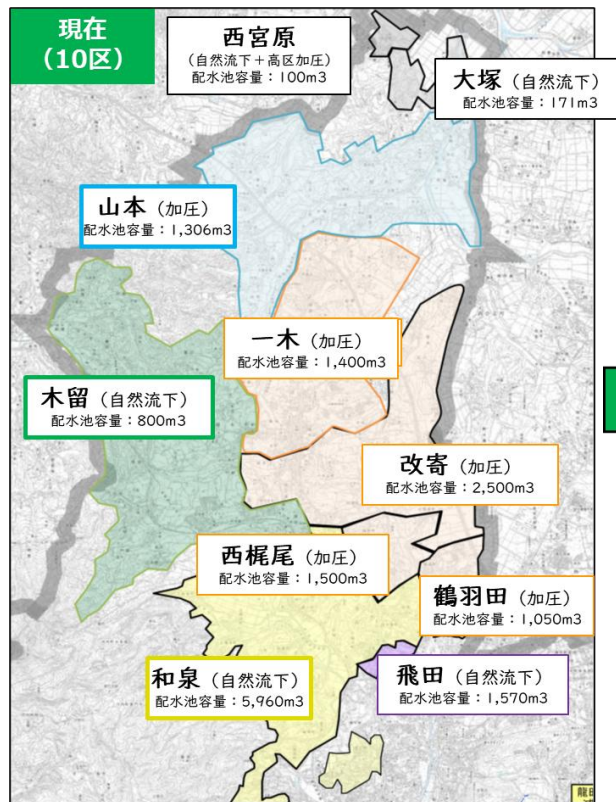
令和7年度（2025年度）
第1回 熊本市公民連携プラットフォーム

1-1 事業概要

熊本市植木・北部地区は、10の配水区による運用を行っているが、「第6次拡張事業（第2回変更）」の認可において、新たに横山配水池を築造することで配水区の統合を行い、最終的には4つの配水区での運用とする計画である。

【施設の統廃合の実現に向けた取組】

- ・ 10区→4区に配水区を統廃合、老朽施設の更新
- ・ 安定供給が可能な**自然流加方式**の配水池の新設



1.横山配水池整備事業とは

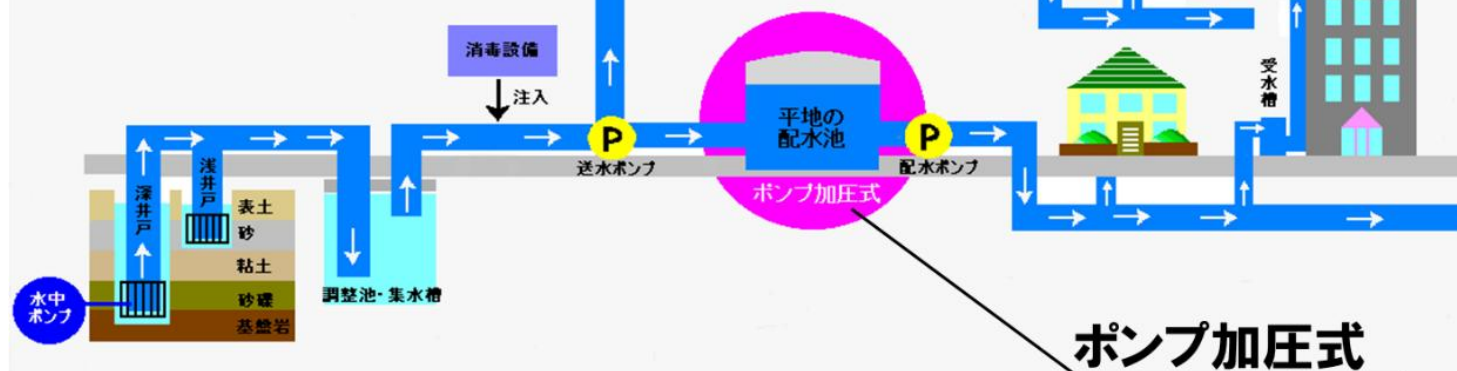
令和7年度（2025年度）
第1回 熊本市公民連携プラットフォーム

1-2 配水池（自然流下方式）の必要性

自然流下方式

（整備予定の施設）

停電が起きても池の水が
自然に流れるので配水が可能



ポンプ加圧式

停電が起きたら発電機でポンプ
を動かさないと配水不可能



1.横山配水池整備事業とは

令和7年度（2025年度）
第1回 熊本市公民連携プラットフォーム

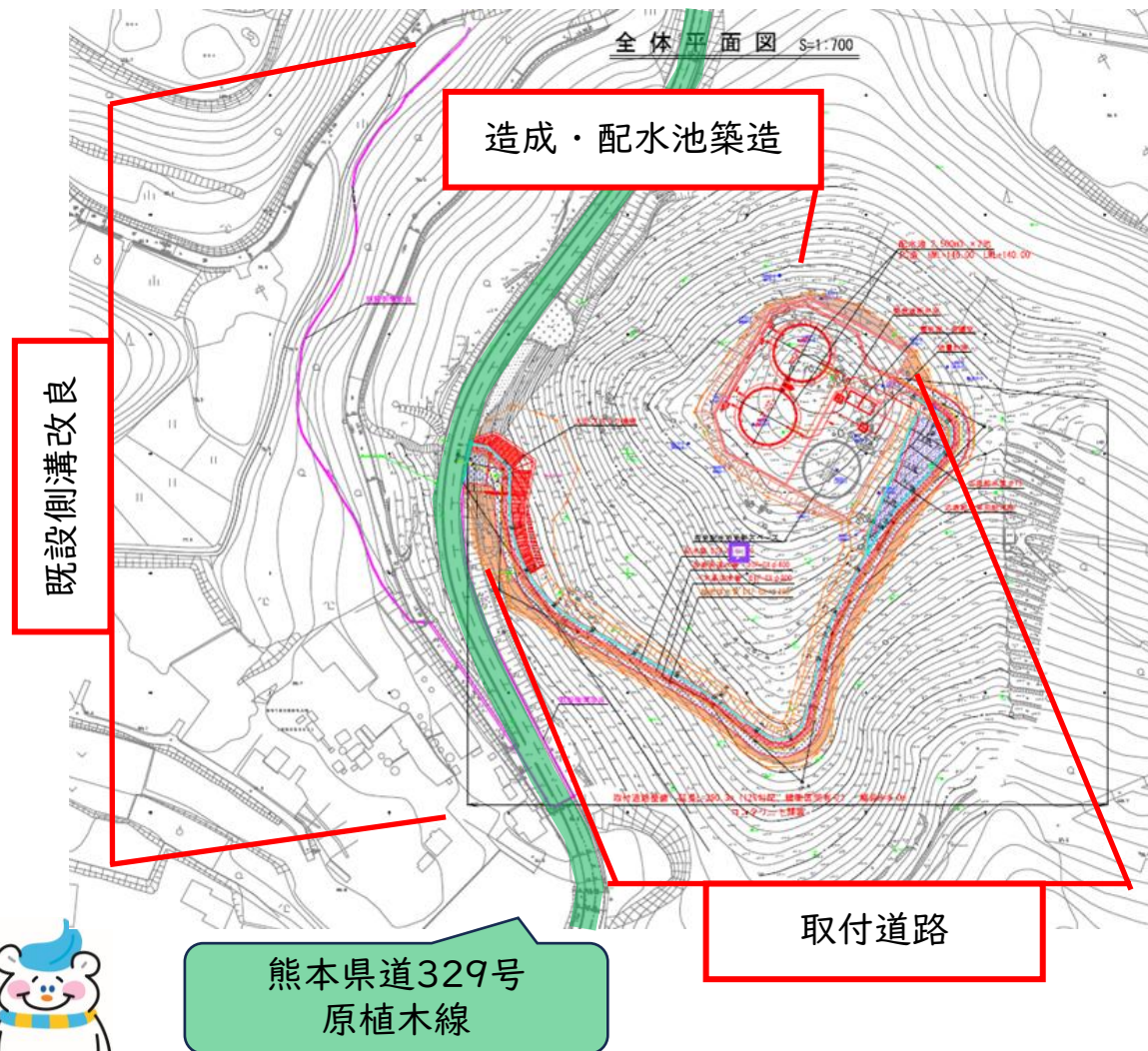
1-3 事業用地



1.横山配水池整備事業とは

令和7年度（2025年度）
第1回 熊本市公民連携プラットフォーム

1-4 工事概要



○施工順序（想定）

既設側溝改良



伐採・伐根



取付道路土工



造成



配水池築造



場内整備



完成



2.発注方式検討に求めること

令和7年度（2025年度）
第1回 熊本市公民連携プラットフォーム

①工期短縮 ②費用削減 ③事務の効率化

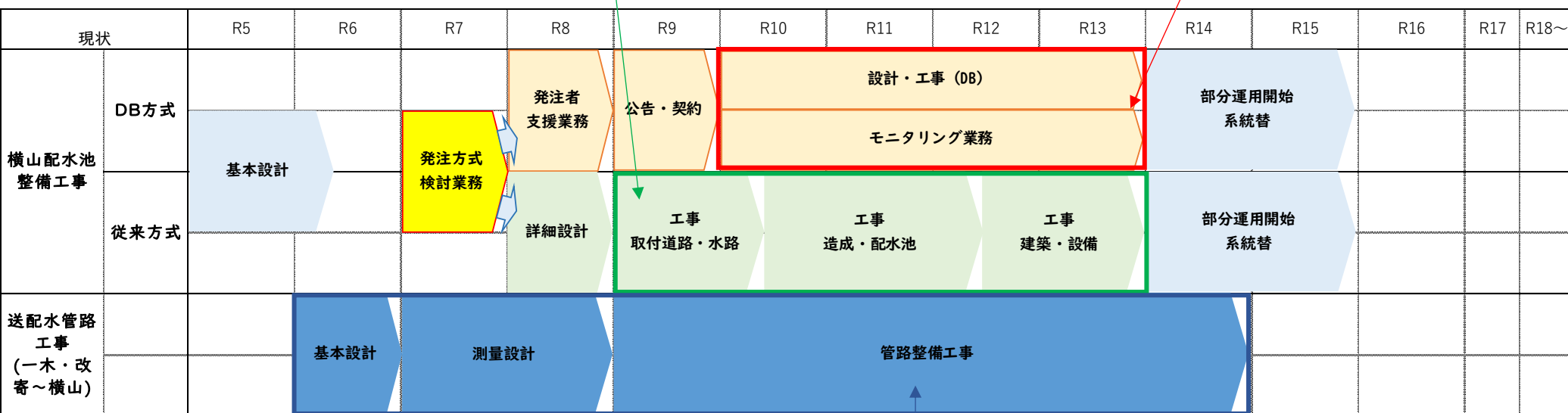
○従来方式の場合

全体工期5年程度

分割発注のため設計・契約等の事務手続きが都度必要
工事進捗とともに修正設計が必要になる可能性がある

○公民連携手法の場合

事前準備が必要であるが全体工期4年程度

| 契約のため事務手間が軽減され効率化が見込める
設計施工一体型で工事と並行して設計できる既存施設（改寄送水場・一木送水場）と
本事業施設を接続させるための別工事

※工程表は例としてDB方式を記載しています。



3.意見交換したいこと

令和7年度（2025年度）
第1回 熊本市公民連携プラットフォーム

① 受注者側から見たこの業務の魅力点は何ですか？

② 受注者側から見たこの業務の懸念点は何ですか？

③ 参加しやすい事業にするには何が必要だと考えられますか？

④ どんな発注形態が参加しやすいですか？（従来or公民連携orその他）

⑤ 公民連携手法をとるならばどの手法が望ましいですか？

⑥ その他ご意見をお聞かせください。

